

発行 高知県佐川町議会



さかわ町議会

vol.94



P2 ● 令和5年度の一般会計予算が決定

P8 ● 令和4年度補正予算ピックアップ

P10 ● 3月定例会の一般質問に9名が立つ

P20 ● 4年ぶりに開催! 議会懇談会のおしらせ

表紙：牧野公園ガイドの皆さん

【牧野公園で草花探索するガイド】

四季を通して様々な草花を楽しめます。

時には触れたり、匂いを嗅いだり、
花びらの形をじっくり観察しながら、
楽しくまわります。

令和5年度 一般会計予算

総額85億7,941万円

まきのさんの道の駅・佐川7月中旬 OPEN 予定!!



新文化拠点整備へ

3月定例会は、3月3日から10日までの会期で開かれました。

令和5年度一般会計予算をはじめ令和4年度補正予算、条例の制定や一部改正、陳情書などが上程され、議案36件を審議し、陳情1件を除き可決しました。

一般質問には9名の議員が登壇し、町政全般について活発な論戦を展開しました。

自主財源は、約24億8千856万円。主な収入となる町税は約11億4千106万円。

また、地方交付税29億円。特定事業の財源となる国庫支出金は約9億2千989万円、県支出金は約10億4千476万円。町債約7億8千11万円等を見込んでいる。

歳入 入るお金

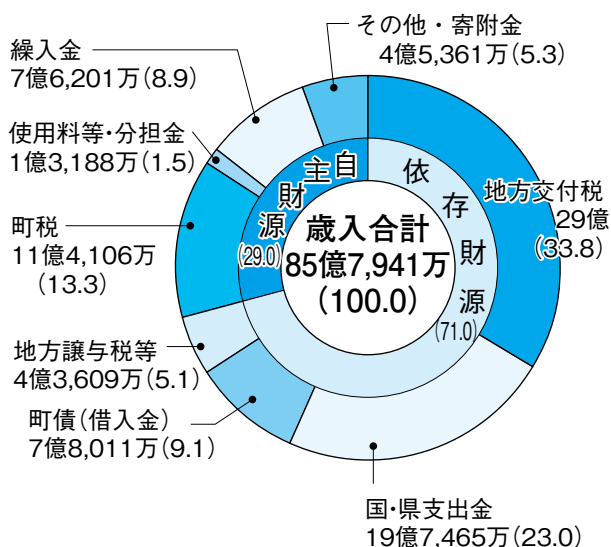
義務的経費は、約28億6千410万円となっており、うち人件費は約12億9千380万円、障害福祉サービス費や障害者医療等の扶助費は約10億6千260万円、公債費は約5億770万円。投資的経費は新文化拠点（図書館）建設工事等により、約17億2千864万円計上している。

歳出 出るお金

令和5年度予算

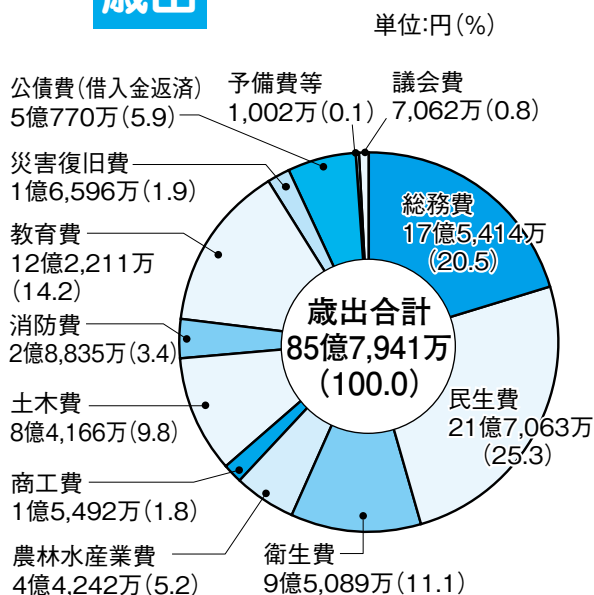
総額 140億2,053万円

歳入



歳出

令和5年度一般会計予算



令和5年度各会計の当初予算

(単位:円)

会計名		本年度予算総額	前年度予算総額	比較増減
一般会計		85億7,941万	92億394万	△6億2,453万
特別会計	国民健康保険	17億6,863万	17億7,342万	△479万
	学校給食	6,312万	6,452万	△140万
	農業集落排水事業	4,365万	4,372万	△6万
	介護保険	18億5,805万	18億4,430万	1,375万
	後期高齢者医療	2億5,671万	2億5,237万	434万
病院事業		20億350万	19億8,620万	1,730万
水道事業		3億8,878万	4億4,713万	△5,835万
総計		149億6,185万	156億1,559万	△6億5,374万
重複額		9億4,132万	9億3,732万	400万
全会計純計		140億2,053万	146億7,827万	△6億5,774万

※水道事業および病院事業会計の予算額は(収益的支出額+資本的支出額)を計上しています。

※予算額は、万円単位で四捨五入しておりますので、合計額が合わない場合があります。

令和 5 年度予算

この事業に議会が注目

令和5年度当初予算の中から、議会が注目する事業を紹介します。



会話に花が咲きます

連続テレビ小説の放送を契機に博士を顕彰し、観光振興・産業振興を図る。

**牧野富太郎博士
顕彰事業**
3,066万円

さかわぐるぐるバスの運行、黒岩観光路線バス補助金、地域公共交通会議の運営等。

地域公共交通事業
4,267万円



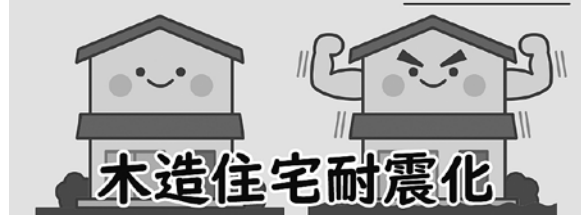
道路メンテナンスとして橋梁・トンネル修繕、町道法面の安全対策、加茂地区道路改良を実施する。

地方道路交付金事業
2億9,050万円

古畑地区、舟床地区の飲料水供給施設の改築工事等（地元修繕工事への補助金含む）を実施する。

**飲料水供給施設
整備補助事業**
9,344万円

補助額 92.5万円 → 130万円



木造住宅耐震化

戸別訪問等の推進策により耐震診断から耐震工事につなげ、住宅耐震化率の向上を図る。

**木造住宅耐震化
支援事業**
1億501万円



あったか加茂の里つどいのようす

「集い」「訪問」「生活支援」等の機能を有する地域福祉の拠点。地元NPO法人等に委託。

高知県あったかふれあい
センター事業
5,112万円

新文化拠点（図書館）
整備に係る経費（開館支援・施工監理委託、解体・整備工事）

新文化拠点
（図書館）
3億3,867万円

ナウマンクラブ施設整備に係る経費（施工監理及び整備工事）

ナウマンクラブ
整備事業
1億3,649万円

障害のある子どもへの加配保育士雇用に対する私立保育所への経費補助

障害児保育事業
2,470万円



現在のナウマンクラブ施設

条例関連

情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定

デジタル行政推進法に基づき行政手続きのオンライン化を進め、「住民の利便性の向上」と「行政運営の簡素化」を図るため、新たに条例を制定する。

個人情報保護法施行条例の制定

令和3年5月19日公布、令和5年4月1日施行の個人情報保護に関する法律の改正に伴い、必要な事項を定めるため、新たに条例を制定する。

個人情報保護審査会条例の制定

個人情報保護に関する法律に基づく個人情報

保護制度の適正で公平な運営を確保するため、個人情報保護審査会の設置について、必要な事項を定めるため、新たに条例を制定する。

国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定

健康保険法施行令等の一部を改正する政令等の令和5年4月1日施行に伴い、出産育児一時金の支給額を改正する。

おもちゃ美術館の設置及び管理に関する条例の制定

新たに建設したおもちゃ美術館の設置及び管理について、必要な事項を定めるため、条例を制定する。

道の駅の設置及び管理に関する条例の制定

新たに建設した道の駅の設置及び管理について、必要な事項を定めるため、条例を制定する。

福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例

高知県重度心身障害児者、医療費助成事業実施要項に基づき、助成対象者の修正等の必要な事項について改正する。

図書館条例の一部を改正する条例の制定

現図書館の建て替えに伴い、工事期間中、図書館の位置を佐川町総合文化センターに変更する。

ここを 聞いてみた

議案質疑

提出議案に対して、各議員から出された質問の主なものを紹介します。

令和4年度 一般会計補正予算

坂本議員 新型コロナウイルス
防疫種健康被害給付金
17万8千円の発生件数と
症状は。

また予防接種に関する
正確な情報発信を求め
る。

岡崎健康福祉課長 件数
は1件。ワクチン接種し
て数日後に具合が悪くな
り、入院した。

健康被害は厚労省HP
に詳細が掲載されている
が、町としてもできる限
りの情報提供をしていく。



令和5年度 一般会計予算

坂本議員 重層的支援体
制整備事業への移行準備
予算700万の内容は。

405万円を計上した生活
困窮者支援等のための地
域づくり事業で年間の相
談数、支援数は。

3千90万円の合併浄化
槽設置補助金の今年度の
実績と、来年度からの補
助内容は。

岡崎健康福祉課長 重層
的支援体制整備事業は令
和4年度まで生活困窮者
支援等のための地域づく
り事業と同じで、継続的
な取り組みになる。
相談件数は令和3年度
の実績は48件で、全体の
相談は355件。

山本町民課長 合併処理
浄化槽の今年度の実績
は、補助限度額は5人槽
30万円で33基、7人槽
39万円で10基、合計43基
1千380万円を補助した。

国、県、町が3分の1を
負担。

令和5年度は、浄化槽
設置補助に加え、設置に
伴うくみ取り槽の撤去費
用(9万円)、単独浄化
槽の撤去(12万円)及び
宅内配管工事費用(30万
円)を加えて補助する。
※()は補助限度額



橋元議員 地域振興関連
事業は10年間で15億円を
上限として交付される。
これまでどれだけの予算
が執行されているのか。

職員の定数は令和3年
12月議会で増やした。令
和5年度の給与費明細書
の職員数が令和4年度114
から116に増えていること
の説明を求める。



山本町民課長 県から交
付される高知県地域振興
対策交付金は、令和3年
度6千418万円、令和4年
度1億5千827万円で執行
率は10.6%。来年度は2億
8千872万円を見込んでい
る。

片岡総務課長 職員2名
増の内訳は、令和4年度
の退職者の見込みが定年
退職2名を含む3名と特
別会計へ1名減。新規採
用者が6名で、合計2名
増になった。



齋藤議員 子どもの睡眠
時間やSNS等のメディア視
聴時間が長いことの課題
解決に向けて生活リズム
向上プロジェクトが行わ
れる。その具体的な実施
内容の説明を求める。
また家庭環境の改善も
大事だが、学校環境の対
応をどのようにしていく
のか。

濱田教育長 令和5年度
100%国費で文部科学省の
関連事業として、早寝早
起き朝ごはん推進事業に
応募している。健康福祉
課の協力を得て、子ども
たちの生活スタイル改善
に取り組む。
保護者代表や有識者を

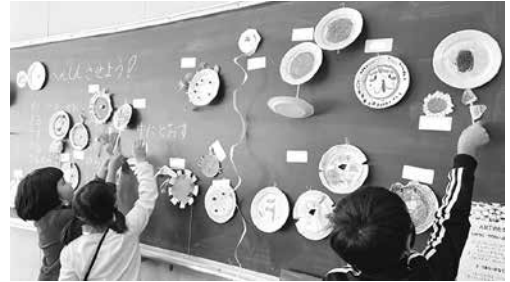
交えて推進委員会を立ち上げ、現況の確認や課題の特定、有効な施策の検討を計画している。また講演や研修、各保育所、小学校での運動遊びの講習会などもそれぞれ年2回計画している。

学校の対応も校長会と協議してしっかり対応していく。

岡林議員 子どもたちにはいい影響が出ている「さかわ未来学・花まる学習会」の委託について、今年度の事業の概要の説明と、事業の継続を求める。

濱田教育長 子どもの協調性、やり抜く力、忍耐力、意欲などを表現活動を通して育成する事業。年度初めに全校区の小学校と保育所の担当教員と保育士に考え方と手法を共有する研修を実施する。

佐川小で4日間、斗賀野小で3日間、尾川小と黒岩小で3日間取り組む。



下川議員 令和4年度利用者者が20名いる、ふれあい収集事業の内容と周知の方法について説明を求める。

山本町民課長 ごみ集積所まで持ち出すことが困難な世帯に対して、シルバー人材センターに委託して支援する事業である。

対象世帯は65歳以上の高齢者で要支援・要介護認定者、身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の交付を受



けている方、その他町長が認める方である。

周知は広報やHP、チラシを配布している。収集は、町内を2区分し、燃えるごみは週1回、その他不燃ごみや資源ごみは一緒に月1回。

申請は、本人が困難な場合、親族、ケアマネなど代理申請ができる。担当職員が自宅訪問して面談する。

可決された各施設の指定管理者

管理を委託する施設	管理を行う団体
尾川地区集落活動センターたいこ岩	尾川地区活性化協会
さかわおもちゃ美術館	一般財団法人 しあわせづくり佐川
まきのさんの道の駅・佐川	一般財団法人 しあわせづくり佐川
佐川町永野共同集荷所（貯蔵施設）	高知県農業協同組合
名教館	一般財団法人 さかわ観光協会
佐川文庫庫舎	一般財団法人 さかわ観光協会

【お詫びと訂正】

第93号議会だよりの各議員の意思表明で「学校部活動の地域移行に関する意見書」について、誤りがありました。お詫び申し上げます。宮崎議員の○賛成を●反対に訂正します。



基金積立金
事業費
2億3796万円
公共施設整備基金、
農業振興基金、森林環境
譲与税基金等への積立
金

3月
補正予算
ピックアップ

園芸団地整備
特別対策事業
1億5510万円
令和4年12月豪雪によ
り被災した園芸用ハウス
復旧支援のための補助金
の増額



未来見つめて再建へ



令和4年度3月補正予算

(単位：円)

会計別		補正額	補正後の額
一般会計		△ 9,835万	97億9,472万
特別 会計	国民健康保険事業	△ 1,297万	17億9,300万
	農業集落排水事業	△ 341万	4,052万
	介護保険事業	△ 6,979万	17億9,260万
	後期高齢者医療事業	△ 350万	2億5,314万
水道事業		△ 4,887万	4億 711万

議員各位の意思表明

賛否表（令和5年3月定例会）

○：賛成

●：反対

－：議長

欠：欠席

	齋藤光	岡林哲司	山本和輝	田村幸生	橋元陽一	宮崎知恵子	西森勝仁	下川芳樹	坂本玲子	森正彦	松浦隆起	岡村純正	永田耕朗	藤原健祐
令和4年度佐川町一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度佐川町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度佐川町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度佐川町介護保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度佐川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度佐川町水道事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度佐川町病院事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度佐川町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度佐川町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度佐川町学校給食特別会計予算	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度佐川町農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度佐川町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度佐川町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度佐川町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度佐川町病院事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町職員定数条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町個人情報保護法施行条例の制定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町個人情報保護審査会条例の制定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川おもちゃ美術館の設置及び管理に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町道の駅の設置及び管理に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町立図書館条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
町道路線の認定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
尾川地区集落活動センターたいこ岩の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川おもちゃ美術館の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
まきのさんの道の駅・佐川の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町永野共同集荷所（貯蔵施設）の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
名教館の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川文庫庫舎の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町議会の個人情報の保護に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
佐川町個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
消費税法附則第171条2項にもとづき消費税インボイス制度実施の延期を求める意見書	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
介護保険制度の改善を求める意見書	○	●	●	○	○	●	－	○	○	○	●	●	●	●

松浦 隆起
議員



問 道の駅・遊具公園予算額増額するべきだ

答 当初より上回る

問 道の駅に併設する遊具公園の進め方として、遊具公園検討委員会を設置している。ただ、2回目の検討会から4か月が経過している。道の駅の



楽しめる遊具公園を

集客に大きく寄与できるような設計を改めて行い、工事費を出すべきだ。そして、現在の予算を、良い公園を作るための適正な金額へと増額するべきだ。

片岡町長 検討委員会が遅れたことは、本当に申し訳ないと思っている。来ていただく皆様に楽しんでもらえる、喜んでもらえる公園となるよう整備していきたい。物価の高騰もあり、満足する遊具を設置するには、当初予定していた予算より上回ってくると思っている。

問 不妊治療・先進医療への助成制度取り組むべきだ

答 検討を始めたい

問 昨年の4月より不妊治療の保険適用の範囲が拡大され、経済的負担が軽減し、治療を希望する人が増加する中、保険の適用を受けられる治療と併用できる先進医療への助成を進める自治体が増えてきている。本町においても、先進医療への助成を検討し取り組むべきだ。

岡崎健康福祉課長 高知県に不妊治療に関する先進医療を受けられる医療機関が現時点ではない。望む方が不便なく県内で先進医療を受けられるよう高知県の方にも相談させていただく。助成制度については、他の県の制度も調査し、高知県の考えも聞きながらまず、検討を始めたい。



問 帯状疱疹ワクチン接種の助成するべき

答 国の動向を注視する

問 水疱瘡が治った後、そのウイルスが生涯隠れていて、加齢や免疫力の低下により発症するのが帯状疱疹と呼ばれるもので、その発症率は、50歳を境に急激に上昇する。この予防への帯状疱疹ワクチンの接種費用に助成を行う自治体が増えてきている。本町においても助成をするべきだ。



岡崎健康福祉課長 厚生労働省のワクチン分科会において、定期予防接種化について審議中である。この動向を注視しながら、県内自治体とも情報交換しながら、必要に応じて、導入の検討をしていきたい。



坂本 玲子 議員

問 昨年末の豪雪で佐川町は甚大な被害を受けた。その災害で振興作物を作っている農家にはいろんな補助金で農業を守ることが出来た。しかしそれ以外の小規模な農家に

問 豪雪災害、小規模農家も守れ

答 今後は検討したい



豪雪被害のハウス

は補助金はなく、町独自の補助金でも補助率が低くなっている。佐川町の多くの農家は小規模で、農地を守ってくれている。小規模農家も守るような同じ補助率にすべきではないか。

下八川産業振興課長 振興作物以外の農家も農業振興に寄与し農村環境の維持保全に重要な役割を担っている。今後、もし災害が起きた場合については補助率を検討したい。

問 学校給食は子どもの健康を守り未来を守る。学校給食の食材は町内産を最優先し、外国産を出るだけ少なくすべきだ。計画的栽培をし、佐川産を50%まで増やすことは可能だ。

安心・安全で持続可能な減農薬・有機・自然農業を推進し給食に取り入れてはどうか。

問 有機・自然農業を推進し学校給食に活用を

答 実施の可能性検討

濱田教育長 6月調査での給食資材の町内産割合は米を含めると48.7%、外国産は1.4%だ。町内産を優先し、次に県内産、国内産、外国産と優先順位をつけている。

米や野菜などの自然農法による食材は子どもたちの給食食材として望ましい。しかし解決すべき課題もある。今後、実施の可能性も含めて検討していく必要があると考えている。



命・つなげられますように

問 酪農家の危機 町はどう対処する

答 継続できるよう支援

問 コロナの外食自粛で牛乳の使用が減少、飼料費が高騰、更に子牛の値段が下落。国は牛の殺処分で1頭あたり15万円の補助金を出している。生産者は牛乳1kg当たり30円の赤字だと聞いています。この酪農家の危機に町としてどう対処するつもりか。また国や県にも農業を守る施策の展開をするよう発信すべきだ。

片岡町長 酪農家は危機的な状況にある。佐川町では1頭あたり乳用牛2万円、肉用牛1万円、上限100万円の佐川町畜産飼料価格高騰緊急支援金を計画している。現場の声を国・県に届け地域の酪農が継続できるよう支援していきたい。



橋元 陽一 議員

問 コロナ感染防止対策 どう変わるのか

答 現在の対応を続けていく

問 政府は5月から感染法上の位置づけを2類から5類に変更する。町内行政の対策や感染や後遺症での医療費の負担はどうなるのか。



5 類になっても対応

岡崎健康福祉課長 1月27日の政府方針の決定についての通知はない。2月のマスク着用に関する事務連絡では、高齢者施設の従事者や訪問者は着用の推奨が例示されている。町のイベントや町有施設でのマスク着用はその都度町長が判断し、協力を求めている。

一般の方のコロナ検査や治療費については自己負担になる案が出てくる。

宮本病院事務局長 発熱外来や入院対応など、現在の対応を続けていく。

問 記名式の介護保険アンケート調査 目的は

答 個人の変化の基礎的なデータにする

問 記名式の介護保険アンケート調査を1月末締切りで、65歳以上の町民への悉皆調査で行った。項目には身体状況や入れ歯本数、病歴や後遺症など、まるでカルテのようだ。アンケートの目的は何か。実施に当たり丁寧な説明が必要ではないか。

岡崎健康福祉課長 ニーズ調査は基本的に記名式が基本であり、国の調査ガイドラインに基づいて実施している。個人の身体状況の変化を調査し基礎的なデータとしていく目的を理解してほしい。

今回の実施方式をどう改善できるか、検討する。アンケートとデータの管理は、3年間、健康福祉課の書庫で保管し、用紙は直接焼却処分する。計画策定委託業者とは、秘密保持の条項がある契約を結んでいる。

問 新産廃施設 調整池の調整流量は

答 100年に一度の大雨を調整



問 本体施設の東側に設置される調整池は、100年に一度の降雨をどのように調整できるのか。

調整池から長竹川に流れる谷川の改修工事は、環境モニタリングで、12月の降下ばいじんが、先月の約5倍になった原因は。

山本町民課長 100年に一度の大雨で、谷川への流量は毎秒約456m³で、調整池の効果で約444m³に軽減する。

流量が増加しないため、谷川の断面の拡幅等の工事は実施しない。

降下ばいじんが11月の0.25トンから1.35トンに増加。令和2年にも0.3トンから1.9トンの変動が測定確認され、気象条件等の影響によるもので、工事の影響ではない。



森 正彦 議員

問 令和5年度一般会計予算の概要と特徴、新規事業を聞く。

片岡町長 第5次佐川町総合計画の8年目として事業の優先度を公平公正

問 令和5年度一般会計予算概要と特徴は

答 町民に必要な施策を着実に推進する

に考慮し、町民の皆さんに密着した必要な施策を着実に推進できるよう編成した。

片岡総務課長 令和5年度一般会計予算は総額85億7千941万円で前年度より6.8%減少している。主な要因は道の駅本體工事の終了によるもの。

歳出の特徴としては、新文化拠点整備、佐川小学校放課後児童クラブ施設整備、NHK連続テレビ小説らんまんを契機に観光振興、産業振興につなげるイベントや町内周遊バスの運行、牧野博士顕彰事業がある。

新規事業は舟床、古畑地区の飲料水供給施設の改修、佐川駅前ビルの解体工事を計上している。



解体予定の駅前ビル

問 みんなで福祉のまちづくり成果は

答 町民に必要な施策を着実に推進する

問 第三次佐川町地域福祉計画、活動計画は令和5年度で終了する。今までの取り組みの成果と現状の課題は。

岡崎健康福祉課長 第一次計画は多くの住民が関わることで組織づくりが進み、第二次計画では地域活動の盛り上がりの中で、5地区に集落活動センターやあったかふれあいセンター、夢まちなランドといった地域の拠点整備ができ、地域福祉を担う受け皿がうまれた。

第三次計画は、「お助け大作戦」のような助け合いの仕組みづくりが順調に進んでいる。

課題は、持続可能な佐川町の地域福祉の形を作ることだ。それには若い世代が地域福祉に関わるきっかけづくりが大事と考えている。

問 朝ドラ放映町の経済にどう活かすか

答 道の駅に期待がかかる

問 朝ドラの放映は町の観光振興には願ってもないチャンスだ。これを町の経済にどう活かしていくか。

岡田まちづくり推進課長 観光客の増加が見込まれるが、現在の佐川町においてお金の落ちる仕組みは十分整っているとはいえない状況で、7月にオープンする道の駅に期待がかかる。観光振興や産業振興につながる補助事業も実施し、土産物などの商品開発も行っている。

下八川産業振興課長 4月から放映が開始されます、らんまん効果により多くの観光客が訪れ、上町地区だけでなく、周辺部への経済効果が期待されている。町内には飲食店、喫茶店、居酒屋、スイーツ販売店といった観光客が満足できる店が多くある。まずはそのお店を知っていただく情報発信をしたい。



バイカオウレン



山本 和輝 議員



問 人口減少と一次産業の支援について

答 町独自で支援する

問 町の人口ピーク時から現在の人口数は約6千700人減と約3分の1の減少となり議会も人口減少に伴い議員定数削減や、なり手不足課題を、今期の任期中に実行できるようにしないといけない。

また飼料価格の高騰で酪農業も厳しい状況のなか電気料金に肥料代高騰、米農業離れ、去年の大雪でハウス栽培の大被害、梨畑では棚が雪の重みで落ち、修繕して産業全体が苦しい。

生産者の減少が加速すると想定されるが、一次産業の支援を町独自でどのように取り組むか伺う。

下八川産業振興課長 3月補正により、畜産農家支援、施設園芸者支援、ショウガ農家支援、この3つの支援策を実施する。豪雪災害による施設園芸支援策は、園芸用ハウスを整備する県の補助事業、町の独自補助金を創設し、必要な経費の2分の1、それ以外の作物は4分の1を町独自で支援する。

片岡町長 実際に一次産業で就労されている方の声を聞き、現場のニーズなどの情報を収集し、本当に必要とされている政

策を見極めて提案、実行していく。



生産環境はとても厳しい

問 佐川町内の相続登記

答 義務化されたことを伝える

問 相続登記の義務化が来月4月1日から施行され、名義変更の手続きをしないと10万円以下の料金の対象になる。法改正以前に所有している相続登記、住所等の変更登記が済んでいない不動産についても義務化される、この相続登記の義務化で所有者にどのように周知していくか伺う。

真辺税務課長 令和5年度の固定資産税の納税通知書を4月に発送の際に法務局の相続登記の義務化に関するチラシを同封する。

佐川町は代表相続人の方を決めていただくよう御遺族の方をお願いしており届出の書類を渡す際に、相続登記が義務化されたことを伝える。

問 小規模産業推進の取組み

答 支援事業も考える

品に気軽にチャレンジしたい場合、食品衛生の許可で各地区に整備している集落活動センターの調理場は基準をクリアしている。試したいという方は、これらの施設を利用し、本格的にチャレンジしたい方には補助事業の紹介や支援も考える。

道の駅などで前向きな声が多くなれば町独自として商品開発の支援事業なども考えていく。

問 町独自の小規模産業推進事業の取り組みについて伺う。農業と加工と小規模からの産業化推進事業の補助金の取り組みは必要不可欠であり、町内産業の底上げにして、若者が参入しやすい環境に取り組むことが必要と考えるが、この取り組みについて伺う。

下八川産業振興課長 7月に道の駅オープンで、お弁当や軽食などの加工



集落活動センターくろいわ調理場



下川 芳樹 議員

問 新型コロナ、ウクライナ侵攻などの要因により、国の負債が増大し地方財政への影響が心配される。

問 地方交付税の影響が心配される

答 執行部一丸となり考える



新年度予算歳入の33.8%を占める地方交付税の影響を踏まえ、国、県の動向を注視しながら、町は財政面での将来ビジョンをどのように考えているのか。

片岡総務課長 今後、厳しい財政状況が想定されることは間違いないと考えている。このような中で、限りある財源を住民の生活や、身近な対応のために有効に使う。執行部一丸となって考えていく必要がある。

問 支援届かない農家へ単独支援は

答 国、県などの状況見て判断

下八川産業振興課長 国の政策の中で一定の支援があり、越知町のような肥料の支援策は実施して

問 昨年9月議会で、県の補助事業を活用した農業支援策の届かない、小規模農家への町単独支援について質問をした。越知町では手厚い支援策を実施したと聞いているが、佐川町はその後どのように判断し結論を出したのか。

いない。肥料の高騰などは、農業者全員の経営を圧迫している要因の一つであると考えている。これに対しては、国が春作までに制度の中で支援する形となっている。国、県などの今後の状況を見て、どのような政策が良いのか判断したい。



肥料の節約はギリギリ

問 5類移行後の新型コロナ感染症対応は

答 令和5年度ワクチン全額公費負担で

濱田教育長 4月以降、国、県では小中学校では

問 本年5月8日5類への移行後の新型コロナ感染症対応について聞く。
岡崎健康福祉課長 国は令和5年度高齢者等は年2回、その他は秋冬に1回のワクチン接種を予定。全額公費負担で行う。保育所、介護事業所では引き続きクラスター防止対策を継続する。

宮本病院事務局長 5類への移行後も、当面はこれまでと同様の診療体制を継続する。
マスキの着用を求めないことを基本とする予定。今後は国、県の動向などを参考に、校長会等で慎重に検討、対応していく。



齋藤 光 議員



問 雪害時の被害状況把握の手段は？

答 住民からの通報・聞き取り

件数としても昭和48年発足以来の最多出勤を記録する件数だった。消防署も手一杯だったと思うが、佐川町としては被害状況の把握をどのような手段でしていたか？

また多くの役場職員が雪害対応で出勤してくれたと思うが、佐川町内に住所のある職員は全職員中で何人か？ほかの災害時の出勤状況にかかわってくるので、問う。

片岡総務課長 被害の把握については、住民からの通報や、除雪作業のために出勤していた消防団の皆様から情報収集していた。また積雪による通行不能箇所が多く発生していると思われる地区の自主防災組織の代表や、自治会長に電話連絡をし、健康状態の悪い方が地区内にいないかどうか等の聞き取りを行った。佐川町内に住所のある職員は、2月末現在、全職員133名中98名。

問 今後の災害対応などに活かすために昨年の12月に発生した雪害を振り返り、被害状況を問う。

雪害時の救急車による救急出勤は、一日の出勤

問 南海トラフ地震で想定する町の被害は？

答 1400 棟の家屋被害想定



問 南海トラフ地震の30年以内の発生確率は70%から80%とされている。佐川町は地域防災計画の中で、最大レベルのL2クラスで、どのように被害想定をしているか。

また、被災者支援などに使用する備蓄などはどの程度用意されているか？

片岡総務課長 L2クラスの地震が発生した場合、揺れや火災等により家屋被害が1400棟、また建物倒壊による死者数は90人、負傷者は760人という想定が出ている。

佐川町では大規模災害時の想定避難者数を1200人としており、避難所と役場備蓄倉庫にある備蓄品については1200人の1日分の水と食料を備蓄している。

問 災害時の車中泊避難の想定を

答 慎重な検討が必要



車中泊イメージ

問 近年の新型コロナウイルス感染症の流行やブライバシー保護の観点から車中泊避難を選択する被災者が多くなることが予想されている。

佐川町の避難所運営マニュアルなどでは車中泊避難の想定や対策をどのように検討しているか？

片岡総務課長 現在の避難所運営マニュアルでは、避難者用の駐車スペースは一定確保されているが、車中泊避難にどの程度のスペースが必要か、また車中泊避難の台数などの具体的な想定はしていない。

車中泊避難については今後、関係機関や、自主防災組織の方等と慎重な検討が必要と考えている。



宮崎 知恵子 議員

問 最近、デジタル化が進み有害な情報の拡散など、教育の場だけでなく、SNS上の職場のいじめの事例なども聞かれるが、学校や所管する職場ではどうか。

問 SNS やスマホによる悪影響は

答 一件トラブルになりかけた

片岡総務課長 一件SNSの発信で、トラブルになりかけた事例があった。SNSの正しい知識、リスクを知る事は大切で、町職員に向け、ガイドラインを策定した。役場で起こった場合、動機や社会的影響など総合的に判断し、懲戒処分の対象となる場合もある。

濱田教育長 スマホなどの使用、利用時間は中学生で一日平均7時間という数が出ており、睡眠時間の減少で、起床時からの眠気、倦怠感など健康面や不登校の原因、ゲーム使用時間と学力検査の結果に相関が見られる。また有料ゲームやネット上での悪口による問題も出ており、ネットモラルについての学習をカリキュラムに位置付けて、発達段階に応じ指導し、対話を深め、創造的な学習に取り組む。

問 中学校部活動の意義は

答 全人的な成長を促進させる



問 部活の顧問をされる先生方は、授業以外に部活に時間を取られ、大変だと思う。部活も大切な教育の場で人物をつくると感じている。

佐川町は「文教の町」と言われるようになったのは、牧野富太郎の師、伊藤蘭林先生が存在が大きく、寝る間も惜しんで勉強に励む中に、時代を切り拓く志士が生まれたと教わった。学校の部活の意義を問う。

濱田教育長 部活は人間形成の機会や多様な生徒が活躍する重要な活動で、自主性、責任感、連帯等生きる上でも教育的意義でも、教員と生徒との信頼関係の醸成、人格的な影響、生徒同士の切磋琢磨、社会性の育成といった全人的な成長を促進させると考えている。

問 国際情勢を見て有事に 対しての取り組みは

答 広報お知らせしたい



部活は重要な活動

問 昨年のロシアによるウクライナへの軍事作戦以来、国を取り巻く状況も非常に不安定となっている。常に有事を想定し、本町において考えを巡らせているか。

片岡総務課長 弾道ミサイルが太平洋の方に着弾したこともあったと思う。佐川町として危機感を持つべきで、その折りにはJアラートで知らせるようになっていく。

実際情報伝達が行われた場合、とるべき行動を含め、広報、ホームページで知らせる方法もある。

片岡町長 この問題への対応は、国、防衛省にお願いすべき点であり、有事に対しては、町民の皆さん方に対応していただくため、課長の答弁した内容で取り組んでいく。

岡林 哲司 議員



問 マイナンバーカードの交付率 現在の活用状況は

答 2月末交付率は52.6%
申請率は71.4%

問 マイナンバーカードの交付率、現在の活用状況を問う。

今後、介護施設等へ出張での申請受付を。

山本町民課長 2月末現在、交付数6千514件、交付率52.6%、申請件数は8千641件、申請率として71.4%。健康保険証としての利用は令和5年4月から原則義務化される。引越手続き、転入転出の予約、カードに格納されている電子証明書を用いた確定申告。マイナポータルを利用した、ご自分の所得・年金・医療費等の確認が可能となっている。令和5年度末には免許証の一体化も予定されている。

さらなる交付率の向上へ継続して所持をしていただくために、町独自の利活用も考えている。多くの住民の皆様によりマイナンバーカードを取得していただく必要があると考える。

施設などに出向いて出張窓口サービスを開設する。また広報等を活用した啓発に努める。

問 現在の自治体 DX 到達地点は？

答 本年度より 26 手続き
オンライン化に

問 現在の自治体DXの到達地点と今後の予定について問う。

令和7年度に向け担当係の複数名体制を構築していく必要性を問う。

片岡総務課長 令和5年4月より、子ども子育て関連及び介護関連の合計26手続きオンライン申請の受付を開始する予定。日常業務におけるペーパーレス化に向けた取り組み、効率化も重要と考える。令和7年度の標準化・共通化仕様書に準拠しているシステムを構築していく。

可能であれば、複数で体制をとり取り組んでいくことが理想だと思っている。



問 佐川地区に 集落活動センターを

答 地域の存続に向けて、
考えられることだ

問 佐川地区のあったかふれあいセンター、今後活動をより活発に円滑にしていこうためにどのようなことが必要か。

岡崎健康福祉課長 個々のスタッフの質の向上と、地域福祉の拠点としての

充実が課題。利用者も多くなってきた。建物として、受け皿の部分も大きな課題であると考えている。

岡田まちづくり推進課長 地域の存続に向けて、どういった課題があるのか、将来像をきちつと描いていけば、他との連携や施設の建設等は十分に考えられることだ。



利用者増のあったか夢まち

【その他の質問】

- ・新文化拠点について
- ・朝ドラ放映への対応状況は
- ・佐川町立桜座について
- ・自然災害への対応について

高吾北組合議会

質疑応答

3月1日、定例会が開催され、一般会計予算や条例改正案など13件の議案が提出されましたが、全て全員賛成で可決されました。

小田組合長の諸般報告の主だったものは、昨年から受け入れを開始したスプリング付きの家具は383件が搬入された。また救急出動は、前年より265件増の1千624件となり、消防署発足以来、最多となった。これは年末の大雪による転倒などが要因と思われる。火災出動は8件。うち佐川町は5件。



問 坂本玲子議員(佐川町)
プラスチック再資源化検討業務委託料39万3千円はどこに委託し、何を検討するのか。

岡崎清掃センター所長
プラスチック類の収集、再資源化について、その課題や処理方法を1年かけて検討するもので、委託先は入札で決める。

問 西森勝仁議員(佐川町)
ごみ処理手数料が41万8千円増額になっている。管内の人口は減少しているが、増える要因は何か。

岡崎清掃センター所長
手数料には持ち込みごみ手数料と、ごみ袋手数料がある。持ち込みごみは35万6千円減っているが、指定ごみ袋による手数料は46万4千円増加しているため。

問 西森勝仁議員(佐川町)
人事評価制度研修委託料として26万円が計上されている。これはどういうものでどこへ委託するのか。

谷内事務局長 主に、新採職員に人事評価の目的などを理解してもらうための研修を1回。次に評価者によって不公平な評価にならないようにするため、評価者研修を1回。昨年は日本経営協会に委託した。



加茂小・中学校

日高村佐川町 学校組合議会

3月16日、第1回定例会が開催され、一般会計予算1億5千291万7千円や、職員の定年等に関する条例の一部改正など8議案が提出されましたが、いずれも賛成全員で可決されました。

質疑応答

問 下川芳樹議員(佐川町)
加茂小中学校の教員不足はどのような状況にあるのか。

岩本教育長 中学校の特別支援の講師が1人不足しているが、補充のめどはついており欠員は出ない。

姉妹都市表敬訪問

2月3日、議長就任以来の懸案であった北見市常呂町を、町長とともに表敬訪問し、辻市長や飯田議長をはじめ、漁協、農協など多くの方々にごあいさつをして来ました。北見市役所玄関では、市長ほか多くの職員の歓迎を受け、大変恐縮しました。



北見市長・議長表敬訪問

議会事務局長人事

議会事務局長

藤本 雅徳



令和5年4月1日付けの人事異動により議会事務局に配属になりました藤本雅徳です。

配属先は初めての部署であり、分からないこと、不慣れなことも多いですが、1日も早く、事務局の仕事に慣れ、執行機関の監視役であり意思決定の重責を担う議会の運営が円滑に行えるよう、また、監査委員補助職員としての職務を確実に果たすよう、精一杯努力してまいります。

どうか皆様の、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

4月17日現在の写真



道の駅7月OPENに向けて

【駐車場スペース】大型バス専用駐車場台数は8台、普通車専用駐車場台数は90台。
*臨時駐車場は約90から100台の予定。

3月11日、12日と桜座でおもちゃ美術館のプレオープンが開催され、2日間で合計約800人が体験に訪れました。県内外からの来場者が期待される施設になります。

現在、しあわせづくり佐川オリジナルのバームクーヘンを開発中です。小麦粉の代わりに佐川町産の米粉を使用し地産外商で販売を進めます。他の商品も開発中でより多くの地元商品を揃えていきます。



宮中 仁 駅長

～住民の信頼に応えられる議会へ～

議会懇談会を開催します



※ 懇談会は1時間半程度を予定しています。

月 日	地区名	場 所	時 間
5月 9日(火)	加茂地区	集落活動センター加茂の里	午後7時から
5月11日(木)	尾川地区	集落活動センターたいこ岩	
5月15日(月)	黒岩地区	集落活動センターくろいわ	
5月16日(火)	斗賀野地区	集落活動センターあおぞら	
5月18日(木)	佐川地区	佐川町役場2階大会議室	

テーマ				
⑤	④	③	②	①
その他	議員定数及び報酬について	議会の情報発信について	新文化拠点(図書館)について	道の駅について

佐川町議会では、コロナ禍で休止していました『議会懇談会』を、地区ごとに開催します。
テーマに沿ってご意見をお聴きし、住みよい町づくりに活かして参ります。最寄りの会場へ、住民のみなさまのご参加をお待ちしております。

あれはどうなったか？

あの質問のゆくえ



桜座に設置された Wi-Fi 設備
芸術文化発信に活用が期待されます

問 桜座にWi-Fi設備を
2021年12月議会一般質問

芸術文化発信の場である桜座に安定した Wi-Fi 環境の整備を求める。
(岡林哲司議員)

答 Wi-Fi 環境の整備は前向きに検討する。

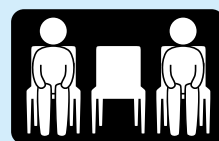
どうなった

2023 年 3 月工事が完成、使用に向け設定中。
R4 年度当初予算工事費【115 万円】

あなたが選んだ議員の
仕事ぶりを見にきませんか？

次の定例会は 6 月 2 日 (金) 午前 9 時
開会予定です。傍聴においでください。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため傍聴席に入場
いただける人数を制限する場合があります。



編集後記

議会広報編集委員会

※わかりやすい紙面にと心がけています。
読後のご感想、ご意見をお寄せください。

委員長	田村 幸生
副委員長	齋藤 光
委員	橋元 陽一
委員	山本 和輝
委員	岡林 哲司

齋藤 光

4月9日に行われた高知県議会議員選挙では、投票率が約41%と過去最低を記録しました。
また、無投票にて当選が決まった選挙区は9区と過去最多となりました。
このような結果から、政治への関心、興味が世間から離れてきていることを実感しました。
これからは離れてしまった政治への関心を取り戻すためにも、わかりやすく、そして面白く議会や政治の取り組みを発信しなければなりません。
今までと同じやり方ではなく、新しい取り組みに挑戦しながら議会広報を作っていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



会長の永田さん（右から5番目）

町内外からも大人気の黒岩スカイラインを整備した黒岩いきいき応援隊を取材しました。



黒岩いきいき応援隊

～今町内外で注目されている黒岩スカイラインを整備～

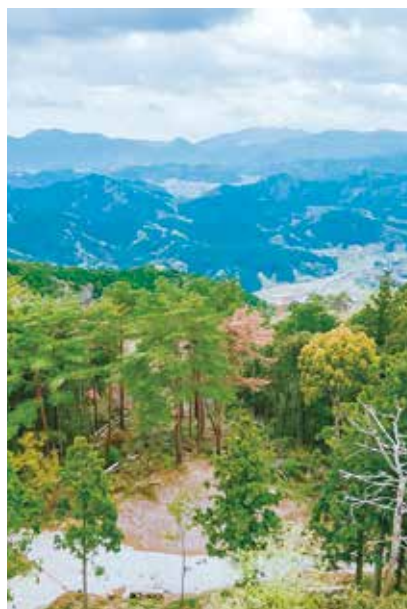
～黒岩いきいき応援隊が始まった経緯は？～

2007年に福祉の町づくり黒岩地区部会として活動をはじめた。当時は集落活動センターの開設を目標にしていた。活動費もなかった。で、メンバーで草刈りや飼料米づくりで敬老会などの資金を作ってきた。

～普段はどんな活動をしていますか？～

お花見、ビアガーデン、敬老会、ウォーキングなどの運営や、子ども食堂、モーニングなども行ってきた。そして、あったかふれあいセンター黒岩の運営もしている。

～活動するメンバーはどんな方々ですか？～



現在の黒岩いきいき応援隊の委員は24名いる。「女性がいてくれるから活動が円滑に行えている。とても感謝している。」（会長談）

～活動していて嬉しいことや楽しいことはどんな事ですか？～

活動を通して同級生やその家族と顔を合わせるいい機会になっている。また、自ら動いて活動す

るプロセスがあるので、常に能動的で動いていられる事も魅力の一つだ。

～今後の課題は？～

活動を始めた頃からメンバーがあまり変わっておらず、高齢化している。地域活動に共感してくれるような、若い世代のメンバーが必要だ。

～黒岩スカイラインが始まった経緯は？～



ているベテランや、キコリンジャーも作業に協力してくれた。

～黒岩スカイラインの今後は？～

維持管理は大変だが、せっかく整備したスカイラインなので、イベントを通じて、若い世代へつなげていきたい。

徐々に関係性をつくりながら賛同してくれる若者を増やし、スムーズに受け継いでもらえるようにしたい。

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント開催が難しくなったとき、中内副会長からの発案で黒岩スカイライン整備の構想がはじまった。

～スカイライン整備で大変だったことは？～

整備は山の急斜面での作業になるので、非常に危険な作業だった。メンバーが高齢で大変だが、現役の山仕事をし



あなたの周りで、佐川町の元気のためにがんばっている「組織やグループ」をぜひ紹介下さい。